



### 筑波山登山

6月20日(土)に学童で女体山の頂上まで登りました。筑波山の豊かな自然に触れることにより、郷土を愛ねる心が育ちます。山頂に登りきったという喜びと達成感も得られます。ジオパークの方々と共に登山しながら、筑波山についての貴重なお話を頂きました。

#### 編集後書き

22 年も前に発刊された五木博之のエッセイであるが、新型コロナウイルス感染の影響があるのか、近年注目されている「大河の一滴」を一読する。

その書物の中に「天上天下唯我独尊」という言葉について語っているが、筆者の受け止め方が腑に落ちた。「人は皆だれとも同じではない。唯一無二の自己であるからこそ、存在は尊いのだ」なるほど、人が生きるということについて考えさせられた。

誰もが経験したことのない驚異的な感染症に、保育・教育の在り方や働き方を模索し、「新しい日常生活」そして「新しい保育・教育生活」を構築していく必要がある。

どのような意義をもって社会福祉事業をなすべきか。

どのような思いをもって保育・教育に当たるのか、深く考えさせられた。

五木氏いわく、「一人一人は一滴であるがそれがやがて大河となる」その一滴が大切なのだと。先代の理事長のモットーである「慈愛・生命・奉仕」こそが一つ一つの一滴であり、当法人のテーマとしている「地域共生社会の実現・地域、家族全ての人たちにとってハッピーな環境を」に繋がることと再認識した。初老となった私の最近です。

理事長 萱場 良江